

天領江津本町薨街道

中国地方一の大河、江の川の河口に開ける島根県江津市。その中心地に位置する江津本町は、古き良き日本の面影が感じられる閑静な赤瓦の家並みが今も残ります。

平成15年度認定島根県江津市

江津本町は、古くから江の川の舟運と日本海の手運の要所として栄え、寛文年間には上方航路が開かれと北前船の寄港地や天領米の積出港として川岸には4、50隻の帆船が林立し、浜田で入港を待ち合わせる船がある程の混雑ぶりであったと言われます。

この川岸から町中に向けて多くの廻船問屋の蔵屋敷が軒を並べ、その中心を山陰道が貫き東は大森銀山、西は浜田へと向かっており、陸路、海路そして陰陽を結ぶ大動脈であった江の川の河の道などの交通接点として経済的な発展をし、当時は大森銀山に次ぐ石見第二の賑わいを見せる石州赤瓦の光り輝く天領の町でした。

幕末の慶応2年には長州軍振武隊、隊長佐々木男也、参謀大村益次郎以下の一箇大隊450名余りが進駐し、明治2年までの3年間に渡り本陣が置かれました。陣屋新築にあたっては近隣15ヶ村より壮丁を募り半年後に本陣を含む12棟の建築物よりなる陣営が完成しました。また村々より桜樹千株が献上され、住民による陣営の美化も図られました。現在でも長州軍の志士5名の墓石が当時の長州軍進駐を物語っています。

明治40年には、東宮殿下(後の大正天皇)山陰路御行啓に際し、本町への御駐泊の光栄を賜りました。御便殿の新築など、町をあげての歓迎でしたが東郷平八郎海軍大将の同行により、更なる歓迎ぶりであったとのことですが、これらの史実においても地域の繁栄と重要性をうかがい知ることができます。

江津本町は、郷田村、江津町、江津市と変遷する中で、行政、経済の中心として栄えてきましたが、昭和37年の市庁舎の移転に伴い、その中心も完全に移り変わりました。しかし、江戸期から昭和初期にかけての繁栄ぶりは、史実はもとより現在でも町に点在する商家や土蔵、多くの神社仏閣、さらに明治・大正時代の郵便局や役場など、数多くの歴史的建造物でうかがい知る事ができる、静かなたずまいの残されている町です。

先人達の偉業を知り、地域の文化や歴史を見直すとともに、埋もれた文化と歴史も再発見し、地域の素晴らしさを未来へと伝え「好きと言える本町」「住み続けたい本町」を育てて行くことが現代に生きる私たちの使命です。

歴史と地域の重要性を物語る「天領」と、さらに当時より赤瓦の輝く町であり、現在においても全国的な知名度と生産量を誇る石州瓦の主産地である江津市の将来を瓦に託しながら「夢と瓦」の思いも込め、「薨」の文字を使った「天領江津本町薨街道」を地域のまちづくりにあたっての新たな夢街道名とし、この江津本町を保全し創造して行きたいと思ひます。

本町地区歴史的建造物を活かしたまちづくり推進協議会

山陰道

山陰道は官道でもあり、京を発し、丹波・丹後・但馬・因幡・伯耆・出雲・石見を貫くものでした。

中世に入り、津和野に吉見氏が城を築き、周防山口に大内氏が拠るようになると、石見益田からそれらの地に向かうのが山陰道と考えられるようになりました。

参勤交代をはじめ、伊能忠敬など多くの教育文化関係の人々が往来した街道でもあります。

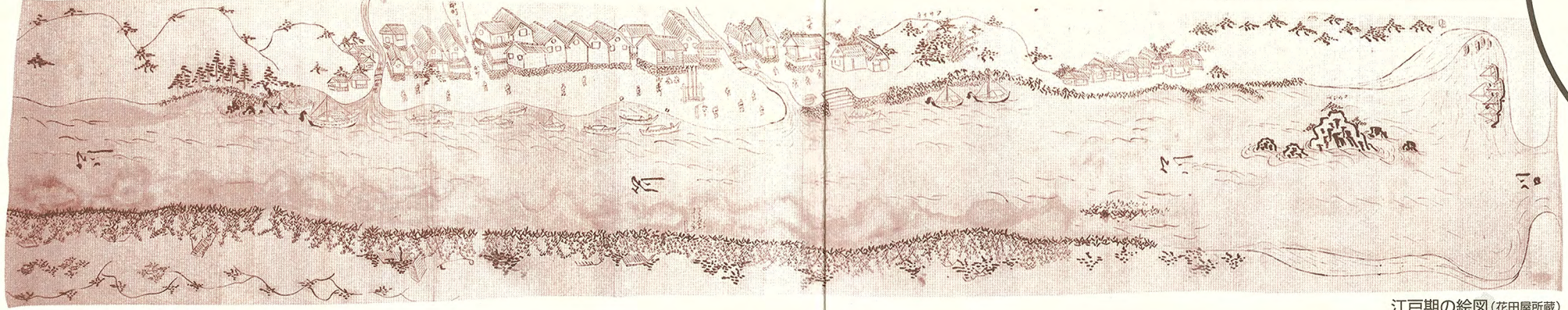


本町川通り

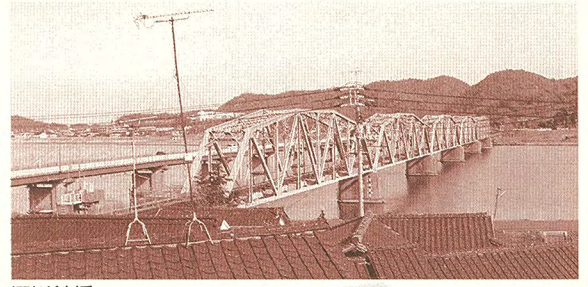


天領界標柱

土床坂(旧山陰道)石畳



江戸期の絵図(花田屋所蔵)



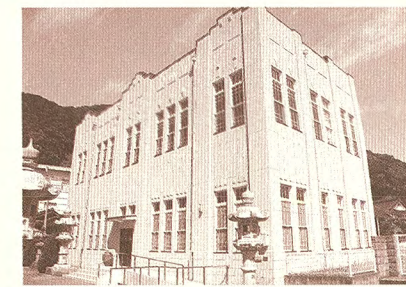
郷川鉄橋



江の川



街道案内板



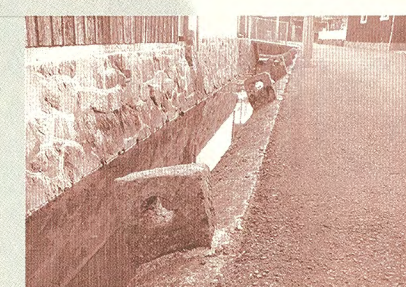
旧江津町役場



横田家



藤田家



鼻ぐり石



二楽閣跡



山陰道(江津道路)から江津市「本町」へは、このルートで。

島根県江津市 天領江津本町薨街道

中国路 歩いて・感じて・伝えたい
夢街道ルネサンス 認定地区

天領江津本町薨街道

本町の街並みは
おもしろい
たのしい
元気になる
魅力いっぱい

「どこに魅力があるの？」
そんな声が聞こえそう
住みなれた町に
訪いかけてください
きっと本町の
すばらしさが
見えてきます

第6版

地勢固より平無の開墾すへきもの勤なく且河海に抱擁せられたるの江津は勢運命を海に向て開拓せざるべからざるは自然の數にして海国的気象の發動や其源正に遠かるへし斯くて航海の業は著しく伸展して内地にありても下は北越より遠く松前に渡り上は九州四国を経て兵庫大阪に及び此等航路の沿岸は要津として江津商船の影を印せざるはなく邊陲の江津港も尚且其名を殆んと全国の沿岸に向て紹介せられたり就中幕政時代天領と称して幕府の直轄なりければ天領民の權威は航海業の上にも發揮され船尾に「石見御蔵入」なる染抜の幟を幕府の威風に翻し堂々他藩の船に臨むなど如何に勇壮なりしやを思はしむ



(大正11年発行 江津之葉より)

発行:本町地区歴史的建造物を活かしたまちづくり推進協議会
協力:国土交通省浜田河川国道事務所、江津市
島根県建築士会江津支部

お問い合わせ先:江津市役所建設部都市計画課
〒695-8501 島根県江津市江津町1525
TEL.0855-52-2501 FAX.0855-52-1379
URL:http://www.city.gotsu.shimane.jp/
夢街道ルネサンスホームページ
http://www.cgr.mlit.go.jp/cgkansen/yumekaidou/
島根県建築士会江津支部ホームページ
http://www.e-wami.com/arch-net/

